

滋賀県がん診療連携協議会 議事結果報告書

会 議 名	令和2年度 滋賀県がん診療連携協議会 第2回企画運営委員会																																																															
開 催 期 間	令和3年3月3日（水）～3月9日（火）																																																															
開 催 方 法	電子メールによる意見交換																																																															
委 員 お よ び 部 会 長	<p>【委員】</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 35%;">滋賀県立総合病院</td> <td style="width: 35%;">一山 智</td> <td style="width: 30%;">（委員長）</td> </tr> <tr> <td>滋賀県立総合病院</td> <td>村田 昌史</td> <td></td> </tr> <tr> <td>滋賀医科大学医学部附属病院</td> <td>醍醐 弥太郎</td> <td></td> </tr> <tr> <td>滋賀医科大学医学部附属病院</td> <td>吉野 孝博</td> <td></td> </tr> <tr> <td>大津赤十字病院</td> <td>廣瀬 哲朗</td> <td></td> </tr> <tr> <td>大津赤十字病院</td> <td>飛田 美乃</td> <td></td> </tr> <tr> <td>公立甲賀病院</td> <td>池田 房夫</td> <td></td> </tr> <tr> <td>公立甲賀病院</td> <td>中島 永</td> <td></td> </tr> <tr> <td>彦根市立病院</td> <td>林 栄一</td> <td></td> </tr> <tr> <td>彦根市立病院</td> <td>桂田 厚子</td> <td></td> </tr> <tr> <td>市立長浜病院</td> <td>高折 恭一</td> <td></td> </tr> <tr> <td>市立長浜病院</td> <td>服部 隆義</td> <td></td> </tr> <tr> <td>高島市民病院</td> <td>武田 佳久</td> <td></td> </tr> <tr> <td>高島市民病院</td> <td>渡邊 温士</td> <td></td> </tr> <tr> <td>滋賀県健康医療福祉部</td> <td>富田 芳男</td> <td></td> </tr> </table> <p>【部会長】</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 35%;">滋賀県立総合病院</td> <td style="width: 35%;">山内 智香子</td> <td style="width: 30%;">（相談支援部会）</td> </tr> <tr> <td>大津赤十字病院</td> <td>廣瀬 哲朗</td> <td>（地域連携部会）</td> </tr> <tr> <td>滋賀県立総合病院</td> <td>山本 秀和</td> <td>（がん登録推進部会）</td> </tr> <tr> <td>滋賀医科大学医学部附属病院</td> <td>谷 眞至</td> <td>（診療支援部会）</td> </tr> <tr> <td>滋賀医科大学医学部附属病院</td> <td>村上 節</td> <td>（研修推進部会）</td> </tr> <tr> <td>滋賀県立総合病院</td> <td>花木 宏治</td> <td>（緩和ケア推進部会）</td> </tr> </table> <p style="text-align: right;">（敬称略）</p>	滋賀県立総合病院	一山 智	（委員長）	滋賀県立総合病院	村田 昌史		滋賀医科大学医学部附属病院	醍醐 弥太郎		滋賀医科大学医学部附属病院	吉野 孝博		大津赤十字病院	廣瀬 哲朗		大津赤十字病院	飛田 美乃		公立甲賀病院	池田 房夫		公立甲賀病院	中島 永		彦根市立病院	林 栄一		彦根市立病院	桂田 厚子		市立長浜病院	高折 恭一		市立長浜病院	服部 隆義		高島市民病院	武田 佳久		高島市民病院	渡邊 温士		滋賀県健康医療福祉部	富田 芳男		滋賀県立総合病院	山内 智香子	（相談支援部会）	大津赤十字病院	廣瀬 哲朗	（地域連携部会）	滋賀県立総合病院	山本 秀和	（がん登録推進部会）	滋賀医科大学医学部附属病院	谷 眞至	（診療支援部会）	滋賀医科大学医学部附属病院	村上 節	（研修推進部会）	滋賀県立総合病院	花木 宏治	（緩和ケア推進部会）
滋賀県立総合病院	一山 智	（委員長）																																																														
滋賀県立総合病院	村田 昌史																																																															
滋賀医科大学医学部附属病院	醍醐 弥太郎																																																															
滋賀医科大学医学部附属病院	吉野 孝博																																																															
大津赤十字病院	廣瀬 哲朗																																																															
大津赤十字病院	飛田 美乃																																																															
公立甲賀病院	池田 房夫																																																															
公立甲賀病院	中島 永																																																															
彦根市立病院	林 栄一																																																															
彦根市立病院	桂田 厚子																																																															
市立長浜病院	高折 恭一																																																															
市立長浜病院	服部 隆義																																																															
高島市民病院	武田 佳久																																																															
高島市民病院	渡邊 温士																																																															
滋賀県健康医療福祉部	富田 芳男																																																															
滋賀県立総合病院	山内 智香子	（相談支援部会）																																																														
大津赤十字病院	廣瀬 哲朗	（地域連携部会）																																																														
滋賀県立総合病院	山本 秀和	（がん登録推進部会）																																																														
滋賀医科大学医学部附属病院	谷 眞至	（診療支援部会）																																																														
滋賀医科大学医学部附属病院	村上 節	（研修推進部会）																																																														
滋賀県立総合病院	花木 宏治	（緩和ケア推進部会）																																																														
議 事 概 要	<p>【審議事項】</p> <p>1. 令和2年度各部会の最終評価について</p> <p>協議会・企画運営委員会および各部会より今年度の活動と最終評価について、下記のとおり報告があり、承認された。</p> <p>（協議会・企画運営委員会）</p> <p>新型コロナウイルス感染症対策として、オンライン開催が多くなったが、協議会活動の周知、がん医療フォーラムの開催（YouTube配信）、PDCAサイクルの情報共有など、開催方法を適時変更しながら実施できた。最終評価は「A」としたい。</p> <p>（相談支援部会）</p> <p>新型コロナ感染防止対策の動向を見守りつつ、部会・研修会等について適切な形態・回数で行えた。「がん相談支援センターPDCA実施状況」の活用や「滋賀の療養情報」の改訂等計画通り実施できた。最終評価は「A」としたい。</p> <p>（地域連携部会）</p> <p>今年度の地域連携パスの登録件数は、新型コロナウイルス感染症の影響を鑑み、昨年度目標「290件」→「240件」としたが、推定値で215件となりの目標値に達しない見込み。胃がん・大腸がんについてはバリエーション分析を進めている。最終評価は「B」としたい。</p> <p>（がん登録推進部会）</p> <p>新型コロナウイルス感染症の影響により部会や実務研修の開催方法を変更して、計画通り実施できた。院内がん登録データの公表など計画通りに行うことができた。最終評価</p>																																																															

は「A」としたい。

(診療支援部会)

コロナ禍のため部会はメール会議で開催した。「がん診療に関するトピックス」や「治療法一覧」について計画通り更新し、「がん情報しが」の内容をアップデートした。「がんゲノム医療」や「若年性妊孕性温存」については部会の中で情報共有を行った。最終評価は「A」としたい。

(研修推進部会)

部会のメール会議での開催、「がん情報しが」の更新を行ったが、コロナ禍のため研修会等の中止・延期が多く、分野ごとの講演会・研修会等の過不足の改善など検討していく必要がある。最終評価は「B」としたい。

(緩和ケア推進部会)

新型コロナウイルス感染症の影響により、ELNEC-J研修・緩和ケアチーム研修会など多くの研修会が中止となったが、緩和ケア研修会は受講対象を自施設職員に限定することで回数を減らして開催することができた。最終評価は「B」としたい。

【意見(市立長浜病院)】

新型コロナウイルス感染症により現地開催はかないませんでした。関係者の努力により、メール審議等により企画運営委員会を実施できたことは、非常に有意義であったと思います。今年度の最終評価を「A」とすることに賛成です。

2. 令和3年度以降の活動について

がん診療連携拠点病院等の整備に関する指針の中にある要件を根拠に当協議会を立ち上げ、運営している。指針に特に変化はないので、令和3年度以降も現在の体制で活動することを提案し、承認された。

【報告事項】

3. 国や都道府県がん診療連携拠点病院連絡協議会の動きについて

令和2年11月5日にオンライン形式で開催されたので情報共有した。

4. 第12回滋賀県がん医療フォーラムの結果について

今年度は初めての試みとしてYouTubeでのオンライン配信を行った。2月1日から28日までの1ヵ月間で延べ1,467回の視聴をいただいた。オンラインでの開催については、メリット・デメリットあるが、会場に來れない人などより多くの方に講演を聞いていただけることは最大のメリットであると考え。一方でインターネット環境が無い場合などは視聴できない課題が残る。

次年度(第13回)について、会場での開催とオンライン配信のハイブリッド形式での開催ができないか提案し異論はでなかった。会場のインターネット環境などからハイブリッド形式が難しい場合も想定されるが、より多くの方に参加いただける形式での開催方法の検討を進めていく。

5. 県からの報告事項等

(がん診療連携拠点病院等の指定状況)

令和2年度の現況報告は、新型コロナウイルス感染症の影響を鑑み、簡易な書類提出となった。要件が未充足であった2病院については、令和3年1月27日厚生労働省開催の指定に関する検討会で要件が充足されたため、令和5年3月末日までの指定となり、平成30年7月の指定要件の厳格化により指定類型が変更なるなどしたが、今年度全ての厚生労働大臣指定の病院が令和5年3月末日までの指定期限となった。

(小児がん拠点病院等の状況)

令和元年に大津赤十字病院と滋賀医科大学医学部附属病院が京都大学附属病院の類型 1

	<p>の連携病院となった。令和3年2月に開催された協議会で、近江八幡市立総合医療センターが、京都府立医科大学附属病院の類型3の連携病院とすることが承認された。</p> <p>(滋賀県がん対策推進計画・滋賀県保健医療計画の中間評価)</p> <p>中間評価は2年かけて実施することとし、保険医療計画は5疾病の「がん」の部分。評価にあたっては、進捗の照会について協力をお願いしたい。中間見直しは来年度の県議会に報告する予定としている。</p> <p>(令和3年度予定の新規・拡充事業、令和3年度予算)</p> <p>患者妊孕性温存治療助成事業について、県独自の事業だったが、令和3年度から国の補助事業となる見込み。国の要綱等が定まっていないので来年度定まり次第通知する。ウィッグ購入助成を現在一部の市町が行っているが、市町に対して一部助成を行う新規事業を行う。外来化学療法室の拡充と血液がん患者に対する遺伝子解析機器について滋賀医科大学に補助する単年度事業を予定している。</p> <p>令和3年度予算について施設整備もあり、がん関連予算全体は昨年度より2,000万円増額している。</p>
<p>そ の 他</p>	<p>診療支援部会より下記案内があった。</p> <p>「若年性妊孕性温存」について、相談支援部会及び診療支援部会が後援する研修会が3月26日(金)にWEB配信形式で開催予定である。</p>

以上のとおり報告します。

令和3年3月17日

滋賀県がん診療連携協議会 会長 様

企画運営委員会 委員長 一山 智